日本貿易振興機構（ジェトロ）

2026年3月
ジェトロ・ロサンゼルス事務所

北米EC動向

米国Eコマース市場におけるレビューの重要性と それを補うライブコマースの急進

コロナ禍を契機に急拡大した米国のEコマース市場は、2022年以降も年6～9%前後の堅調な成長が続いている（出典）。また、近年はTemuやSHEINのような低価格帯ブランドの台頭もあり、価格競争が激化している。一方で、低価格・低品質ではなく「適切な品質の商品を適正価格で購入」することを望む消費者も多数おり、彼らにとっては実際の商品を手に取ることができないEコマースの世界で、目利きがより重要となっている。このような環境の中、米国の消費者が商品購入時に重視する要素として「レビュー」は非常に重要な位置を占めている。2023年に実施されたある調査では99%の消費者が購入前にレビューを確認し、98%がそれを購入判断の決め手としている。背景には、他者の評価を参考に自らの判断に自信を持とうとする「ソーシャルプルーフ（社会的証明）」という心理効果があり、レビューはその代表的な手段となっている。ソーシャルプルーフには、顧客レビューのほか、インフルエンサーや有名人の推薦、ユーザー生成コンテンツ（UGC）、専門家の意見なども含まれる。

また近年、生成AIの拡大によりインターネット上の情報全般に対する不信感が急速に高まっている。米国では「オンライン情報が事実に基づく信頼できるものだ」と考える人は約41%にとどまり（出典）、Eコマースにおいても生成AIによるフェイクレビューや、実体験を伴わない曖昧な投稿によりレビューに対する信頼性が低下傾向にある。そのため、米国の連邦取引委員会（FTC）は2024年8月に「実在しない人物や製品未使用者によるレビューを禁止する規則」を施行した。さらに、2025年6月にはAmazonが英国の競争・市場庁（CMA）の調査を受け、偽レビュー対策の強化を公表している。今後はAIや人為的操作によるレビューは規制の対象となり、企業は「人間の発信による本質的な信頼」の獲得が求められる。

こういった信頼性の揺らぎを補う手段として注目を集めているのが「ライブコマース」である。ライブコマースは、リアルタイムでコミュニケーションを取りながら商品を紹介・販売する手法である。テキスト主体のレビューとは異なり、配信者の顔や声を通じた説明・実演・質疑応答が行われるため、視聴者は使い勝手等を直接確認できて商品理解が深まりやすく、購入者に高い信頼を得られる点が特徴である。実際、ライブコマースの視聴者の71%が「従来のレビューよりも配信者による製品推奨を信頼している」と回答して

禁無断転載 Copyright （C）2026.JETRO All rights reserved.

いる（出典）。また、2025年には米国ブランドの63.8%がインフルエンサーとの提携を予定しており、企業側からの信頼も高まっている。成長も著しく、2024年の市場規模は17.5億ドル（約2,600億円）、2030年には82.7億ドル（約1.2兆円）に達する見込みで、年平均成長率（CAGR）は30.3%と予測されている。当初はファッションやコレクターズアイテムが中心だったが、現在では食品や家電など幅広いカテゴリーに広がりを見せている。2019年に創業した独立系ライブコマース企業のWhatnotは当初はスニーカーやスポーツカードなどのコレクターズアイテムを中心に拡大してきたが、近年ではファッションや美容、家電、食料品やペット用品など対象カテゴリーを拡充している。

ライブコマースへの新規参入を支援する仕組みも拡充されている。例えば、LTKは、インフルエンサーがInstagramやTikTokで商品を紹介し、投稿から直接購入できるソーシャルショッピングプラットフォームである。AIを活用して最適なインフルエンサーを提案したり、企業が商品提供や報酬設定を行い、クリエイターの投稿を通じて購買促進が図れるよう設計されている。こうした支援体制の整備により、ライブコマースは新規参入のハードルが下がってきている。

日本企業は、食品・飲料・家電といった分野で高品質な製品を数多く持ち、世界的に「品質の高さ」で評価されている。米国市場では、価格競争力やサポート体制も重要だが、それに加えてライブコマースによって「品質の裏付け」を可視化し、信頼を構築する戦略も選択肢の一つかもしれない。

（作成）ジェトロ・ロサンゼルス事務所
（調査）Exa Innovation Studio, Inc.
【免責条項】
本資料で提供している情報は、ご利用される方のご判断・責任においてご使用下さい。
ジェトロでは、できるだけ正確な情報の提供を心掛けておりますが、本資料で提供した内容に関連して、ご利用される方が不利益等を被る事態が生じたとしても、ジェトロおよび執筆者は一切の責任を負いかねますので、ご了承下さい。

禁無断転載 Copyright （C）2026.JETRO All rights reserved.